

国際スキー技術検定規程

1. 目 的

この規程は、公益社団法人日本プロスキー教師協会（以下「協会」という）定款第1章第4条(1)項に基づきこれを定める。国際スキー技術検定は、国際スキー教師連盟（以下「ISA」という）の技術検定である。

2. 検定要綱

スーパーゴールドメダル
スーパーセミゴールドメダル
ゴールドメダル
セミゴールドメダル
シルバーメダル
セミシルバーメダル
ブロンズメダル
セミブロンズメダル の8種類とする。

(1) 実 施

公認スキー学校が、会長より委嘱され、これを行う。ただし、スーパーゴールドメダル及びスーパーセミゴールドメダル検定は協会または協会管理の下に実施する。

(2) 検 定 員

会長から委嘱された国際スキー技術検定検定員の資格を持つアルペンスキー・ステージⅡ、ⅢまたはⅣの有資格者。ステージⅢはシルバーメダルまで、ステージⅡはブロンズメダルまでの検定が出来ることとする。ただしスーパーゴールドメダル及びスーパーセミゴールドメダルの検定員はイグザミネーターとする。

(3) 検定申込

受検者は、開催学校所定の申込み用紙に記入の上、開催学校長宛に申し込む。
ただし、スーパーゴールドメダル及びスーパーセミゴールドメダル検定は協会宛に申し込む。

(4) 検 定 料

スーパーゴールド・スーパーセミゴールドは5,000円(消費税込)、その他は一律2,000円(消費税込)とし、検定申込時に納入する。

(5) 合格者の手続

下記の認定料を納付しなければ有効とならない。

| | |
|---------------|--------------|
| スーパーゴールドメダル | 5,000円(消費税込) |
| スーパーセミゴールドメダル | 5,000円(消費税込) |
| ゴールドメダル | 2,500円(消費税込) |
| セミゴールドメダル | 〃 |
| シルバーメダル | 2,000円(消費税込) |
| セミシルバーメダル | 〃(消費税込) |
| ブロンズメダル | 1,500円(消費税込) |
| セミブロンズメダル | 〃 |

(6) 結果の報告

検定を実施した協会、支部及び学校は、その結果を所定の報告書に記入の上、担当部に報告する。

3. 検定基準

(1) 検定種類と種目

| 種 類 | | スパー | スパー | | セミ | | セミ | | セミ | 備 考 |
|---|------|-------------|--------|------------|-------|------------|-------|---------------|-------|--|
| 種 目 等 | | ゴールド | セミゴールド | ゴールド | ゴールド | シルバー | シルバー | ブロンズ | ブロンズ | |
| ブルークボーゲン | | | | | | | | | ○ | *ブロンズはいずれかの種目を選ぶ |
| シュテムターン | | | | | | ○ | ○ | ○ | 選択 | |
| ロングターン | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| ショートターン | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| ショートターン (コブを含む) | | ○ | ○ | | | | | | | |
| 総合滑降 ロングターン・ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| 合格点 (100点満点として) (スパーゴールド・スパーセミゴールドは200点満点として) | | 160点以上 | 140点以上 | 70点以上 | 60点以上 | 70点以上 | 60点以上 | 70点以上 | 60点以上 | *スパーゴールド、スパーセミゴールドは2名の合計点とする |
| 検定員 | 資格 | イグザミネー | | ステージIV | | ステージIII・IV | | ステージII・III・IV | | |
| | 人数 | 2名 | | 1名以上 | | | | | | |
| 滑降回数 | | 各1回 | | | | | | 2回 | | |
| 斜面の条件 | 幅 | 30m以上 | | | | | | | | *スパーゴールド、スパーセミゴールド、ゴールド、セミゴールドは新雪もしくは悪雪(コブを含む)で行う。 |
| | 長さ | 150~200m | | | | 100m | | | | |
| | 斜度 | 25~30度の急斜面 | | 20~30度の急斜面 | | 10~20度の中斜面 | | 4~10度の緩斜面 | | |
| | 雪の状況 | 新雪、悪雪もしくはコブ | | | | ナチュラルバーン | | 整地 | | |

(2) 採点方法

イ. スーパーゴールドメダルの検定は4種目をそれぞれ200点満点とし、160点以上を合格点(2名の合計点)とし、滑降は1回とする。

ロ. スーパーセミゴールドメダルの検定は4種目をそれぞれ200点満点とし、140点以上を合格点(2名の合計点)とし、滑降は1回とする。

ハ. ゴールドメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

ニ. セミゴールドメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。

- ホ. シルバーメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- へ. セミシルバーメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ト. ブロンズメダルの検定は、受検者がシュテムターンもしくはロングターンのいずれかを選び、2回滑ることができ、2回のうち1回が70点以上であれば合格とする。
- チ. セミブロンズメダルの検定は、2回滑ることができ、2回のうち1回が60点以上であれば合格とする。

(3) 実 施

- イ. 検定は、申込み種類に対してのみ行う。
- ロ. 各メダル検定実施に際しては、1名以上の正会員の前走者を用意し、各種目ごとに前走を行うものとする。スーパーゴールドメダルはステージIVの有資格者が行う。

4. 実施要綱

(1) スーパーゴールド・スーパーセミゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ150~200m、斜度25~30度の急斜面
雪の状況 新雪、悪雪もしくはコブを含む斜面。

ロ. 検定種目

ロングターン、ショートターン、ショートターン（コブを含む）、総合滑降（ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う）を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(2) ゴールドメダル・セミゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ150~200m、斜度20~30度の急斜面
雪の状況 新雪、悪雪もしくはコブを含む斜面。

ロ. 検定種目

ロングターン、ショートターン、総合滑降（ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う）を種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(3) シルバーメダル・セミシルバーメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、長さ100m、斜度10~20度の中斜面
雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検定種目

シルバーメダルは、シュテムターン、ロングターン、ショートターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

セミシルバーメダルは、シュテムターン、ロングターン、ショートターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(4) ブロンズメダル・セミブロンズメダル検定

イ. 斜面の条件

幅30m以上、
長さ100m、斜度4~10度の緩斜面

雪の状況 整地

ロ. 検 定 種 目

ブロンズメダルは、シュテムターンもしくはロングターンのいずれかを選んで2回滑ることができる。

セミブロンズメダルは、プルークボーゲンで1回または2回滑る。

5. 採点基準

(1) スーパーゴールド・スーパーセミゴールドメダル検定

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。
- ヘ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。

○ショートターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. 積極的なスキー操作を行っている。

○ショートターン (コブを含む)

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. 積極的なスキー操作を行っている。

○総合滑降

- イ. ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う。
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。

(2) ゴールドメダル・セミゴールドメダル検定

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○ショートターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ヘ. 積極的なスキー操作を行っている。

○総合滑降

- イ. ロングターン、ショートターンを含めリズム変化を2度以上行う。
- ロ. 斜面にあったターン種目の使い分けができています。
- ハ. 斜面の変化に応じたスキー操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ホ. 積極的なスキー操作を行っている。

(3) シルバーメダル・セミシルバーメダル検定

○シュテムターン（山開きもしくは両開きシュテムターン・開脚で行う）

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 開きだし引き寄せの動作が無駄なくスムーズに行われている。
- ハ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ニ. ターン弧が滑降状況にあっている。
- ホ. スピードのコントロールができています。

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○ショートターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。
- ニ. スピードのコントロールができています。
- ホ. リズミカルなスキー操作ができています。

(4) ブロンズメダル・セミブロンズメダル検定

○ブルークボーゲン

- イ. 適度なブルークを保っている。
- ロ. 弧の大きさが条件にあっている。
- ハ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

○シュテムターン

- イ. 開きだし動作が明確である。
- ロ. 引き寄せ後の山回りターンが安定している。
- ハ. ターン弧が条件にあっている。
- ニ. スピードのコントロールができています。

○ロングターン

- イ. パラレルで操作ができています。
- ロ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況にあっている。
- ハ. リズミカルなスキー操作ができています。
- ニ. 安定したポジションでスキー操作を行っている。

附則 この規程は、公益社団法人日本職業スキー教師協会の設立登記のあった日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 24 年 10 月 17 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 28 年 3 月 24 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 29 年 10 月 1 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 30 年 12 月 1 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和元年 10 月 17 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和 2 年 10 月 20 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和 4 年 6 月 15 日から施行する。